



令和5年度 御殿場市立原里中学校 グランドデザイン

校訓

志

学校教育目標

たくましく 心やさしい
原里中学生

目指す生徒像「自分の目標に向かい 対話をつなぎ 進んで行動する生徒」

学校経営目標

自ら学び合い高め合う、「魅力ある」学校づくり

①対話を通して学び合う ②相手意識・仲間意識を高める ③自分みがきに進んで取り組む

キーワード つながる

何ができるようになるか<経営の重点>

①対話を通して学び合う

相手と共感しつながることで、より自分の考えを深めることができる。

②相手意識・仲間意識を高める

仲間と関わり、共に活動できる喜びを感じる事ができる。

③自分みがきに進んで取り組む

自分の良さを見付け、自分の目標に向かって進んで行動することができる。

何が身に付いたか<検証・改善>

- ・対話力（双方向のやり取り）
- ・課題を追究する力
- ・仲間と協働する力
- ・自律する力

| | | |
|-----------------|-----|-------------|
| ○学校が楽しい | 55% | （肯定的評価 90%） |
| ○授業に主体的に取り組んでいる | 45% | （肯定的評価 90%） |
| ○授業がわかる | 35% | （肯定的評価 90%） |
| ○みんなで何かをするのは楽しい | 65% | （肯定的評価 90%） |

※令和4年度『魅力ある学校づくりアンケート』の1年間の平均値で検証

「時を守り 場を淨め 礼を正す」(行動目標)

何を、どのように学ぶか<教育課程の編成・実施>

確かな学びづくり(学習部)

- ・自分事としての学習課題の設定
- ・授業の振り返りの活用
- ・ICTの活用
- ・家庭学習の工夫、習慣化

豊かな感性づくり(特別活動部)

- ・道徳教育の充実
- ・キャリア教育の推進
- ・特別活動、生徒会活動の充実
- ・生徒主役の学校行事

健やかな心身づくり(生徒指導部)

- ・原里中「行動目標」の継承
- ・からだ、命を大切に指導
- ・危機管理能力の育成
- ・情報モラル教育の実施

特別支援教育の推進

- ・通級指導教室との連携
- ・丁寧な就学支援
- ・小学校との連携
- ・支援学級(自・情)との連携

安全・安心な教育環境

- ・教育環境の整備
- （感染症対策の継続）
- ・いじめ未然防止と迅速な対応

積極的な生徒指導

- ・心のティータイム・教育相談
- ・日常的な声掛け
- ・SC,SSW,相談員との連携

実施するために何が必要か<指導体制の充実・連携>

校内研修体制の充実

- ・PEPの日
- ・主体性を育てる授業づくり（指導と評価の一体化）
- ・ファシリテーターの研修
- ・ICT活用の研修

- ・居場所のある温かな学校・学級づくり
- ・連携を意識した教育課程の計画及び実施
- ・生徒と向き合うための働き方改革の推進

家庭・地域・関係諸機関等との連携

- ・PTAや学校評議員との連携
- ・保護者との連携による家庭学習の習慣化
- ・地域人材の活用
- ・小中連携を生かした生徒の育成

※コミュニティスクールの導入準備

原里地区幼保小中一貫教育の目標

「地域に根ざした 明るく活力ある子の育成」

*目指す子どもの姿 ～自分の考えをもち、進んで仲間と対話し、つながることができる子～